平成31年度岩美中学校 地域連携部 プロジェクトシート (案)

【学校教育目標】

「自ら学び、自ら鍛え、みんなと生きる」生徒の体現

【分掌目標による生徒像】

自分たちで企画・運営し、よりよ い集団を目指し動く生徒

(STEP 3)

子どもに任せる場面を3学期に 1回設定する。(正副室長会で ② スモールステップで、子どもに任せる場面を 話し合わせる)

- ① 学年集会の際にこちらの思いを伝える。
- ③ 1年間の「総合的な学習の時間」のイメージ をはっきりさせる。

(STEP 2)

子どもに任せる場面を2学期に1 回設定する。(正副室長会で話し 合わせる)

- ① 学年集会の際にこちらの思いを伝える。
- ② スモールステップで、子どもに任せる場面を
- ③ 1年間の「総合的な学習の時間」のイメージ をはっきりさせる。

(STEP1)

子どもに任せる場面を1学期 に1回設定する。 (正副室長 会で話し合わせる)

- ① 学年集会の際にこちらの思いを伝える。
- ② スモールステップで、子どもに任せる場面を
- ③ 1年間の「総合的な学習の時間」のイメージ をはっきりさせる。

【生徒の現状】

- ・他の生徒とのかかわり、他の生徒のために 動く生徒が少ない。
- ・自立、自律ができていない。
- ・テレビ、ゲームの時間が長い。コントロー ルできていない。

平成31年度岩美中学校 学習指導部 プロジェクトシート (案)

・フォーサイトに目標を立て

て計画的に学習に取り組め

【学校教育目標】

「自ら学び、自ら鍛え、みんなと生きる」生徒の体現

【分掌目標による生徒像】

自己管理ができるようになり、学 力が向上する

(STEP3) ① 学習規律の徹底 ・来年度進級認定で100点以 ② 焦点を当てる生徒の共通理解と具体的な手立 下の生徒が減少する。 てを決めて実行する。 ③ 課題の出し方、取り組ませ方を各教科会で話 し合って徹底する。 (STEP2) ① 保護者への啓発を行う。(研修会、配布物な ・メディア等のルールを決めて守 ② 家庭でルールを決めて、学校へ提出してもら ることができる。 ③ 道徳等で情報モラルの授業を行う。(各学期 1回程度) (STEP1) フォーサイトの意義を教員が共通理解する。

② 生徒に意義や取り組み方を理解させ、実施さ

③ アドバイスを行い、見通しのある計画を考え

【生徒の現状】

- ・家庭学習の習慣が定着していない。
- ・「聞く」スキルが低い
- ・低学力生徒が多い、上位層も少ない。

【分掌目標による生徒像】 平成31年度岩美中学校 総務管理部 プロジェクトシート (案) 【学校教育目標】 自己管理能力が高い生徒 「自ら学び、自ら鍛え、みんなと生きる」生徒の体現 (STEP3) ① そのとき、その場での指導 文章で会話できるようにする。 (STEP2) 記名させる 物を大切にさせる。 ② 保護者の啓発 (STEP1) ① モデルを見せる 整理整頓させる。 ② 学習委員会の活用 ③ 授業開始前の授業者による確認と指導 【生徒の現状】 ・落とし物の持ち主が見つからない。物を大

- ・落とし物の持ち主が見つからない。物を大切にしていない。
- ・会話が文章にならない。(単語での会話)
- ・整理整頓が苦手な生徒が多い。

【分掌目標による生徒像】 平成31年度岩美中学校 生活指導部 プロジェクトシート (案) 【学校教育目標】 自己決定し、責任を持って行動で 「自ら学び、自ら鍛え、みんなと生きる」生徒の体現 きる生徒 (STEP3) ① 生徒と寄り添う時間の確保 悩みを打ち明けることができる ② 生徒に寄り添う姿勢への転換(声掛け、言葉 教師と生徒の信頼関係づくり 遣い、態度) (STEP2) ① 教師サイドが、生徒による「企画→実践・発信→ 振り返り活動」を支援し、その活性化に努める。 各分掌に係る委員会活動の活性化 (STEP1) ① フォーサイトの有効的活用と徹底(見通しを 持った生活実践 よりよい生活、より充実した ② "もうひと手間"の実践 生活を送るために自ら考えて 行動できる生徒の育成 【生徒の現状】

受け身的な行動が多い 自分の学び成長に対する価値観を知ることな く生活している。

平成31年度岩美中学校 特別活動部 プロジェクトシート (案)

【学校教育目標】

「自ら学び、自ら鍛え、みんなと生きる」生徒の体現

【分掌目標による生徒像】

協調性があり、自己管理ができる 生徒

			①月曜日の終HRを10分間利用して、自分を見つめる時間とする。 ②帰りの会で明日の予定を記入する時間や班で確認し合う時間を確保する。 ③ 上手な活用法を学期に1回紹介する。
	学習時間、メディア時間の目標が 守れる。 ② … ③ の	①家庭学習の目標達成率を班の中で確認	
		②学習委員会、情報委員会の取組み ③まちcomiメールを活用して、生徒会執行部から の保護者への呼びかけ	
(OTED1)			

(STEP1)

誰とでも関わることができ、 一緒に活動ができる。 ①SGE、GWT、SSTを多く取り入れた学校生活

②生徒同士の関わりを高めるためのリーダー育成

③部長会と生徒会スローガンがリンクしている学 期目標の設定とその振り返り

【生徒の現状】

低学力の生徒が多い。

やるべきことができない生徒が多い(身の回 りのこと)

クラス間のつながり(横のつながり)が弱い。